

たが、本格的な拠点が定まらなかった。そんなある日、多様性を意味する「ダイバーシティ^(※1)」というワードをパソコンで検索。すると、出てきたのは「ダイバーシティ研究所^(※2)」という団体だった。その代表である田村太郎氏に活動場所の相談をすると「うちにおいでよ」と一言。そこに間借りする形で拠点が淀川区となつた。

でも、正直言うと最初は怖かった。後に村木さんは語る。LGBTの当事者には必ず対峙する壁がある。家族、学校、職場、そして生活する地域。淀川区に事務所を構えた当初も「理解してもらえないかもしれない」という不安とのたたかいが続いた。

受け入れてくれるまち

LGBTの社会問題の中で、最も大きな課題として若年層の自殺問題がある。社会との接点が少なく相談できる人間が居らず、言葉にできない不安感。社会の認知度が乏しく情報が届かないが故に引き起こされる孤立感。

「だからこそ、行政がアクションを起こしてくれたということが本当にうれしい。住んでいるまちがLGBTを受け入れてくれているという姿勢。そのことが、当事者が生きていくための大きな大きな心の支えとなるんです」

『虹』の見えるまちに

代表として全国を駆け回る毎日の村木さん。かなえたい願いがある。

「私は28歳でやっと自分の苦悩を親に伝えることが出来ました。家族・知人が自分たちの存在を認めてくれているという安心。そして生まれた地域で安心して生きられるという幸せ。それらは何にも代えがたい喜びです。私たちが掲げる虹色のマークが表すものは、性の多

様性。互いが認め合い、自分らしくいきいきと生活できるまち、いつでも『虹』の見えるまちを創りたい」

苦難を乗り越えてきた強い心と、困難に立ち向かうゆるぎない覚悟が、虹色の未来を描きます。

*1 ダイバーシティ…「多様性」を意味する言葉。性別や国籍など外見的な違いや、価値観、生き方など内面的な違いに関わりなく、互いが認め合い共に生きる、という考え方。

*2 ダイバーシティ研究所:
<http://www.diversityjapan.jp/>

性的マイノリティがいきいきと働く職場づくりをめざします

虹色ダイバーシティは、LGBT等の性的マイノリティがいきいきと働く職場づくりをめざして、調査・講演活動、コンサルティング事業等をおこなっているNPO法人です。

LGBT、同性愛、性同一性障害などの性的マイノリティに関する企業、行政機関、各種団体向けの講演会、勉強会、研修会を請け負います。

職場のLGBT入門

「事業主・人事・法務のための職場におけるLGBT入門」を販売しています(1部500円)。LGBTの基礎知識、世界における同性愛者の権利、職場における当事者の現状と対応事例、個人ができる支援などを全16ページにまとめ



ています。ぜひ職場のダイバーシティ推進にご活用ください。



▲ダイバーシティラボ
大阪は多様なバッカグラウンドをもつ仲間が働く共同オフィスです!
1階がレンタルスペースになっていますので、ぜひご利用ください。

淀川区十三東2-6-7 德島ビル1階

[虹色ダイバーシティ](#) 検索



淀川区LGBT支援事業

いろいろあって ええやん!!

2012年電通総研が7万人にアンケート調査を行った結果、5.2% (約20人に1人)がLGBTであるとの報告がありました。LGBTの方々は、目に見えにくい存在であり、誰にも相談できず、悩み苦しみ、孤独を抱えている方が多くおられます。特に、未成年では自殺を考えた人が非常に多いという調査報告もあります。淀川区では「人権を守る」また「多様な方々がいきいきと暮らせる」まちづくりをめざし、平成25年9月にLGBT支援宣言をおこない、平成26年7月から淀川区LGBT支援事業として4つの事業を展開しています。

LGBT電話相談



0570-009-918

第1~4週の月・水 17:00~22:00

当事者の方だけでなく、ご家族やご友人の方からの相談対応も可能です。
※つながらない場合は、お時間を空けて、おかげ直してください。

LGBT意見交換会

毎月テーマを決めて、当事者の方々と意見交換をおこなっています。『当事者の声』を直接聴くことで、施策の参考にしています。



今後も支援の幅を広げ、LGBTを含む「多様な方々がいきいきと暮らせるまちづくり」をめざします。

淀川区LGBT支援事業ホームページ <http://niji-yodogawa.jimdo.com/>

ツイッター @nijiyodogawa

問合せ 市民協働課 4階41番 6308-9734

コミュニティスペース

月2回・予約や参加費は必要ありません!
(日時はホームページをご覧ください)

どなたでも参加できます。LGBT関連の本や漫画も置いています。初めての方大歓迎です!



LGBTの普及啓発活動

LGBTへの理解を広げる研修・講演会の実施、また、支援の見える化として、ポスター掲示や毎月ニュースレターを発行しています。(ホームページからダウンロードできます。)

